

# Q&Aのページ

おとなのきょうだいのためのサポートはないのですか？

しづたねは、病気のお子さんのごきょうだいを対象に活動していますが、他にもきょうだいのための活動がいろいろあります。大人のきょうだい向けの会も少しずつ増えています（同じ立場のきょうだいが出会い、話をするタイプの会が多いです）。まずはインターネットで「きょうだい会」で検索するといろいろみつけることができると思います。

しづたねのボランティアさんはみんなきょうだいせんなの？

しづたねの活動には、社会人の方、主婦の方、学生さん…などなど、さまざまな立場の方が参加してくださっています。大人になったきょうだいさんも参加してくれていますが、それをスタッフや他のボランティアさんに話すかどうかは自由にしています。同じ道を歩いてきたきょうだいさんは、子どものきょうだいさんにとって先輩として心強く感じる部分があると思いますし、きょうだいの立場でない方が心を寄せて支えてくれることのあたたかさを感じてもらえるといいなと思っています。

しづたねのおかねはどこからでているの？

心配して聞いてくださる方ばかり…ありがとうございます。  
しづたねは、ご寄付と、助成金で活動しています。個人の方からお金やおもちゃ、切手などをいただくこともありますし（ありがとうございます！）、代表がシンポジウムなどに出た時にいただく講師料や、文章を書いた時の原稿料なども、しづたねの収入源になっています。スタッフも、力を貸して下さるボランティアさんも、お給料はありません。スタッフはもちろんボランティアさんたちに交通費すら出せない現状をとてもし訳なく思っていますし、このやり方でどこまでやっていけるのだろうか、私たちのあとを継いでくれる人が出てくるのだろうか、と不安は尽きず…本当はこの仕事でごはんを食べられるようにしていくことが、安定したきょうだい支援を続けるのに必要なことだと思っているので、いつかそうなるよう頑張っていきます。

どうやっておうえんできますか？

ありがとうございます！ボランティアさんは3種類あり（シブレンジャーさん、ほいかーさん、病院活動）いつでも募集しています。ぜひブログからお問い合わせください。  
ご寄付もありがとうございます。冊子やグッズをカンパ購入していただいても助かりますし、楽天市場やAmazonでお買い物をする際にアフィリエイトにご協力いただけるとたいへんありがたいです（ブログのAmazon検索窓や楽天にリンクしているおもちゃの写真をクリックしてから普通にお買い物をしていただくと、代金の数パーセントがしづたねに入る仕組みです。購入される方の追加のご負担はありません）。いただいたお金は1円余さず大切にきょうだいさんの笑顔のために使わせていただいています。  
もちろん、きょうだいさんのがんばりを知っていただくこと、応援して下さるお気持ちだけでも、とても嬉しく力になっています。ブログを読んでくださっている方、facebookにいいね！を押して下さっている方、twitterでフォローして下さっている方、いつもありがとうございます。  
みなさまのあたたかな応援のお気持ち、しっかりきょうだいさんに渡していこうと思っていますので、これからもよろしくお願ひいたします。

りそな銀行 京阪京橋（ケイハンキョウバシ）支店  
普通 0164169 しづたね  
ブログ→ <http://blog.canpan.info/sib-tane/>  
facebook→ <http://www.facebook.com/sibtane>  
twitter:@sibtane

## おわりに

しづたねの10年は、とにかく「ありがとう」でいっぱいでした。  
「病気の子のきょうだいにも安心できる場所をつくりたい」という呼びかけにこたえてくれたたくさんのボランティアさん  
あそびに来てくれた子どもたち  
お子さんを連れて来てくださった親御さん  
あたたかな気持ちで応援してくださった方々…  
ほんとうにたくさんのひとが、しづたねを育ててくださいました。  
とつてもよいくに育ったと思います！  
本当にありがとうございます。

イギリスできょうだい支援をしている団体のワークショップのアクティビティのひとつに「支援の鎖」というものがあります。  
子どもたちは短冊に自分を守ってくれる人の名前を書き輪にしてつなぎ、それを自分にくるぐると巻きつけ  
たくさんの人が守ってくれている安心感を体験します。  
最初にこのアクティビティを知った時、しづたねでもやってみようと思いました。  
でもすぐに、子どもたちはいくつ輪をつくれるだろう？と不安にもなりました。  
自分を守ってくれる人、何人思い浮かべられるかなと…。

そして思いました。  
きょうだいさんたちが、次々名前を書いて長い長い鎖をつくらせて  
くるぐる巻きになれるように、  
きょうだいさんのしんどさやがんばりを伝え  
たくさんの人のあたたかな応援の気持ちをきょうだいさんに伝え  
そうやって活動を続けていくことが私たちの目指すところなのだ。

子どもたちが、みんなみんなとびきり可愛がられ、安心して、愛されて、  
誰かに支えられ、誰かの支えになり  
明日が来るのを楽しみに生きていけるように、  
みなさまと一緒に、できることを考えていきたいと思っています。  
これからどうぞどうかよろしくお願ひいたします。

2014年1月20日  
しづたね代表 清田悠代

